

平成31年度 英語科 3年 年間指導計画・評価計画

< 1 > 教科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。

< 2 > 各学年・各分野の目標

- (1) 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
- (2) 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
- (3) 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
- (4) 英語書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

< 3 > 評価の観点及びその趣旨

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
表現の能力	初歩的な英語を用いて、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを話したり、書いたりして表現する。
理解の能力	初歩的な英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向や具体的な内容など相手に伝えようとすることを理解する。
言語や文化に関する知識・理解	初歩的な英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともにその背景にある文化などを理解している。

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評 定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

< 5 > 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。
- ② 体験的な学習や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。
- ③ 学習の見通しを立てる学習・学習を振り返る学習
- ④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導
 ティームティーチング 習熟の程度考慮した少人数指導
 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
 コンピュータを活用した学習 補充的な学習 発展的な学習

英語科 3 学年 年間指導計画・評価計画

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
4	Unit 0 Countries around the World (5)	興味のある国について紹介する 5 文程度のスピーチ原稿を書いて発表できる。	●	●		●	興味のある国についてスピーチ原稿を書いて発表したり、友達が紹介した国について質問したりすることができる。
	Unit 1 Pop Culture Then and Now (8)	受け身の文を使い、あることやものについて説明したり、説明を読み取ったりすることができる。	●	●	●	●	あるものについて、それがどのようなものかを説明することができる。 受け身の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
	Daily Scene1 (2)	Would you like....? 食事の場面で、人にものをすすめたり、それに答えたりすることができる。	●	●			人にものをすすめながら、食事の場面での会話を楽しんでいる。 食事の場面で、人にものをすすめたり、それに答えたりすることができる。
	Presentation 1 文化紹介 (4)	5 文以上の英語で日本文化紹介を書く。 文化について書かれたスピーチを読んで、その内容を理解することができる。	●	●	●		日本文化について 5 文以上で書いて発表することができる。 世界の国の文化についてのスピーチ原稿を読んで、その内容を理解することができる。
5	Unit 2 From the other Side of the Earth (10)	現在完了形（継続用法）友達の自己紹介スピーチを聞いてあることがいつから続いているのかを聞き取ることができる。 現在完了形を使って、継続している動作について質問や説明をする。 現在完了形の意味・文構造を理解する。	●	●	●	●	現在完了形を含む英語を読んで内容を理解できる。 現在完了を使って、以前から継続していることについて説明したり、たずねたりすることができる。 現在完了形の継続用法についての知識を概ねもっている。 現在完了形を含む英語を聞いて、内容についての質問に答えることができる。
	Daily Scene2 (2)	好きな人物へのファンレターを 5 文以上英語で書くことができる。	●	●	●		好きな人物に自分の気持ちを伝えようとして手紙を書いている。 好きな人物へのファンレターを 5 文以上の英語で書くことができる。
6							

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
6	Unit 3 Fair Trade Event (8)	現在完了形（経験用法・完了用法）を含む英語を読む。 フェアトレードの目的について知る。 現在完了形を使って、これまでの経験について説明したり、たずねることができる。 現在完了形の意味・文構造を理解する。	●	●	●	●	現在完了形を含む英語を読んで内容を理解できる。 相手が経験したことをたずねたり、自分の経験を話したりすることができる。 現在完了形の経験用法・完了用法についての知識を概ねもっている。
	Daily Scene3 さそい (2)	人をさそったり、提案したり、約束をしたりすることができる。 さそう・提案するときの表現を使ってペアでスキットを作成し、発表する。	●	●	●		人をさそう場面での会話に積極的に取り組んでいる。 人をさそったり、提案したり、約束をしたりすることができる。
	まとめと練習 1 過去分詞 (1)	過去分詞の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。				●	受け身と現在完了形の動詞の形と語順に関する知識を身につけている。
	学び方コーナー 文章のまとめ方 (1)	英語の文章の構成を意識し、理論的でまとまりのある文章を書くことができる。		●		●	例を参考にして、論理的でまとまりのある文章を書くことができる。
	Presentation 2 修学旅行 (5)	Unit 3 までに学んだ表現を使って、自分の経験したことについて 5 文以上の英文を書いて発表したり、 友達の発表を聞いて質問しあったりすることができる。	●	●			スピーチの構成を意識して発表したり、発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりしている。 自分の修学旅行について 5 文以上で書いて発表することができる。
7							
9	Let's Read 1 A Mother's Lullaby (5)	物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情を理解することができる。	●	●	●		話の流れを追って読み続け、内容を理解しようとしている。 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
11	Unit 6 Striving for a better world (8)	ミャンマーの政治家アウンサンスーチーについての英語を読む。 関係代名詞を使って、ものや人を説明する。 関係代名詞の使い方を知る。	●	●	●	●	関係代名詞を使って、写真や絵を見て、ものや人を説明できる。 関係代名詞についておおむね理解している。 人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。
	Daily Scene6 レポート (2)	決められたテーマについて賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら、まとまりのあるレポートを5文以上の英語で書くことができる。	●	●			自分の主張を伝えようとしてレポートを書いている。 決められたテーマについて賛成・反対の立場を明らかにし、理由を述べながら、まとまりのあるレポートを5文以上で書くことができる。
	まとめと練習 2 (1)	後置修飾の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。				●	語句や文による名詞の後置修飾の形・意味・用法に関する知識を身につけている。
	学び方コーナー 2 (1)	5つの文構造の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。				●	5つの文構造とそれによる分類に関する知識を身につけている。
12	Presentation 2 中学校生活 将来の自分 (6)	Unit 6 までに学んだ表現を使って、自分の中学校生活について5文以上の英文を書いて発表したり、友達の発表を聞いて質問し合ったりすることができる。 将来になりたい職業について5文以上の英語で書く。 将来になりたい職業についてスピーチする。	●	●	●		自分の中学校生活について、スピーチの構成を意識して発表したり、友達の中学校生活についての発表を聞いて積極的に質問したり意見を述べたりしている。 中学校でこれまで取り組んできたこと、これからしたいことについて5文以上で書いて発表することができる。 友達の学校生活についてのスピーチ原稿を読んで、その内容を理解することができる。

月	単元名 指導時数	ねらい・学習課題 学習活動	評価の観点				評価規準 評価の方法
			関	表	理	言	
1	Let's Read 2 The Green door (5)	オーヘンリーの物語を読んで、場面の変化や主な内容を読み取ったり、登場人物の心情に合わせて気持ちを込めて音読したりすることができる。	●	●	●		物語を味わい、自分の感想を伝えようとしている。 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。
	Let's Read 3 An Artist in the Arctic (6)	星野道夫について知る。 伝記を読んだ後に、写真を1つ選び、それについて感じたことを書く。	●		●		わからない単語があっても読もうとする態度が見られる。 ● 物語についての質問に答えることができる。
	1・2年の復習 (5)		●		●	●	わからない単語があっても読もうとする態度が見られる。 伝記を読んで質問に答えることができる。
	3年の復習 (5)	1, 2年次に学んだ文構造の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。	●		●	●	写真について感じたことを書くことができる。
	実践問題 (16)	既習事項の文構造の形・意味・用法について復習し、理解を確かめる。		●			
2	入試対策 リスニング 読解			●			
	発表活動 (8)	英作文	●			●	
3		最後のスピーチ発表 3年間で学んだ表現を使ってスピーチを100語以上で作成し、発表する。	●		●		聞き手を意識し、発表することができる。